

Bibi 設置マニュアル

(暫定版・2020/01/03)

01 ファイルの構造

02 パソコンの中で使う

03 ウェブに公開する（書籍を、あるいはビューワを）

04 ウェブページに埋め込む

01 ファイルの構造

ダウンロードした ZIP ファイルを展開（解凍）した中身は次のようになっています。

- ・ **bib/** … ※後方互換キットのみに含まれています
 - ・ **i/index.html** … 旧来の URL で書籍を公開したいときに設置します
 - ・ **i.js** … 旧来の埋め込みタグのままで埋め込みたいときに設置します
- ・ **bibi/** … 本体です。
 - ・ **and/jo.js** … ウェブページへの埋め込みに使用します
 - ・ **extensions/** … 機能拡張ファイルが入っています（中身は割愛）
 - ・ **index.html** … これをブラウザで表示して使います
 - ・ **presets/default.js** … 編集で動作のカスタマイズが可能なプリセットファイル
 - ・ **resources/** … Bibi 本体のプログラムなどがまとめられています（中身は割愛）
 - ・ **wardrobe/** … 外観テーマファイル「ドレス」が含まれています（今回は説明を省略します）
- ・ **bibi-bookshelf/** … ダウンロード時は空っぽの、書籍保存先フォルダです。ウェブ公開したい

EPUB をここに入れます。

- ・ 後方互換キットの `bib/i/index.html` へのアクセス時は、`bibi-bookshelf` ではなく `bib/bookshelf` を書籍保存先として利用するようになっています。詳細は、後方互換キットに同梱の `README.BackCompatKit.md` をお読みください（英語／日本語）。

— 02 パソコンの中で使う

- 1 ダウンロードしてきたファイルを展開（解凍）してください。
- 2 パソコンの中で使う場合は、`bibi/index.html` をブラウザで開いてください。
- 3 お持ちの EPUB ファイルをウィンドウ内にドラッグ&ドロップするか、画面上をクリック／タップしてコンピュータの中から EPUB を選択すると、その EPUB を表示します。

— 03 ウェブに公開する（書籍を、あるいはビューワを）

- 1 上記、パソコンの中での使用方法と同様に、ダウンロードしてきたファイルを展開（解凍）してください
 - 2 `bibi` フォルダと `bibi-bookshelf` フォルダを、そのまま好きな場所にアップロードしてください。
 - 3 たとえば `http://your.web.site/somewhere` に `bibi` フォルダをアップロードしたとします。その場合は、ブラウザで `http://your.web.site/somewhere/bibi/` にアクセスすれば、パソコンの中で開いたのと同様に扱えます。
 - 4 公開したい EPUB は、`bibi-bookshelf` フォルダに入れます。そしてブラウザで `http://your.web.site/somewhere/bibi/?book=ファイル名.epub` にアクセスすると、その EPUB が Bibi で表示されます。
 - 5 EPUB ファイルをそのままアップロードして Bibi で開くと、動作が低速になる場合があります。そのときは、EPUB にする前のフォルダ、または EPUB を ZIP 展開してできるフォルダをアップロードし、`http://your.web.site/somewhere/bibi/?book=フォルダ名` にアクセスしてみてください。
- ・ `?book=****` をつけずにアクセスすると、オンラインに設置してユーザのローカルに保存された EPUB ビューワを開くためのビューワとして動作します。
- ・ なお、v1.0.0 より前のバージョンを使って多数の書籍を公開している場合、それらの URL や

貼り付けタグを変更するのは避けたいという場合があります。そのときは、**bibi/?book=****** ではなく旧来の **bib/i/?book=****** で利用を続けることもできます。詳細は、後方互換キットに同梱の README.BackCompatKit.md をお読みください（英語／日本語）

04 ウェブページに埋め込む

1 上で説明した **http://your.web.site/somewhere/bibi/?book=フォルダ名** 形式の URL を使用します。

2 次の書式のタグを、好きなところに貼り付けてください。

```
<a href="http://your.web.site/somewhere/bibi/?book=フォルダ名" data-bibi="embed" data-bibi-style="埋め込まれたビビに適用したいCSS">本の名前</a><script src="http://your.web.site/somewhere/bibi/and/jo.js"></script>
```

・たとえばこんなふうになります。

```
<a href="http://your.web.site/somewhere/bibi/?book=page-blanche-bitmaps-in-spine" data-bibi="embed" data-bibi-style="width: 100%; height: 400px;">マイ・グレート・コミック</a><script src="http://your.web.site/somewhere/bibi/and/jo.js"></script>
```

・ data-bibi-style の width と height だけを変更すれば、多くの場合、ウェブページにあわせて設置できると思います。

・ 旧来の埋め込みタグは **bibi/and/jo.js** ではなく **bib/i.js** を利用していました。この **bib/i.js** を使う埋め込みタグのままで動作させたい場合は、設置済みの **bibi/i.js** を後方互換キットの **bib/i.js** で上書きしてください。

・ data-bibi-style を使わず、ご自身のサイト側で CSS を適用するのももちろん OK です。そのとき、data-bibi-style は省略もしくは空値で問題ありません（ちなみに、**a[data-bibi="embed"]** の位置に **span.bibi-holder > iframe.bibi-frame** が挿入され、data-bibi-style の値は span.bibi-holder に適用されます。）